

Saxaccord vol.12

國末貞仁 二宮和弘 木村有沙 山田忠臣 神保佳祐 小林瑞希 有村純親 塩塚純



Saxaccord(サクサコール)とは、調和・和音の意味を持つaccord(アコード:仏語)とSaxを掛け合わせた造語である。サクソフォンを通じて出会った大切な仲間達と共に、より調和のとれた美しいアンサンブルを奏でたいという想いを込めて命名した。

2008年、サクソフォン奏者の二宮和弘、山田忠臣、有村純親、國末貞仁の4名で結成。2014年より、木村有沙、小林瑞希、塩塚純、神保佳祐の4名が加入し、世界的にも珍しいプロのサクソフォン8重奏団となった。これまでに東京オペラシティなど都内の主要ホールにて開催してきた演奏会は合計10回に上り、その洗練された重厚なサウンドには驚愕の声が寄せられている。メンバー全員が二宮和弘の門下生であり、統一された音色やニュアンスによって生み出される至高のアンサンブル、また山田忠臣によるグループの魅力を最大限に引き出す管絃楽作品の編曲には定評があり、サクソフォン8重奏というジャンルの可能性拡大に大きく貢献している。

2018年、結成10周年を記念してFlorestan(フロレスタン)よりリリースしたCD「Russian Master Pieces」は、1stアルバムながらレコード芸術誌の「特選盤」に選出された。

また今年1月には2ndアルバムとなる「Symphonie fantastique」が同じくFlorestan(フロレスタン)よりリリースされ、その圧倒的なアンサンブルは限界を超えていると極めて好評を博している。

2020年、コロナ禍において演奏会の開催が困難な中、東京都主催「アートにエールを!東京プロジェクト」の個人型、ステージ型共に採択され、エルガー「威風堂々」(個人型)、ムソルグスキー「展覧会の絵」(ステージ型)がそれぞれ東京都の専用サイトとYouTubeにて配信されている。またそれら一部がテレビ放映もされた。

2021年1月には東京オペラシティにて節目となる第10回目の演奏会を、同年12月にはヤマハホールにて2ndアルバムリリース記念演奏会を開催し、どちらも大いに好評を博した。

昨年度今年度共に、文化庁の支援事業であるAFF(ARTS for the future!)に採択され、この度のAFF2では香川県・愛媛県・東京都を巡る三大演奏会ツアーを開催予定。香川公演は12/2(金)、愛媛公演は12/3(土)、ツアー最終の東京公演は12/16(金)に東京オペラシティにて開催予定。

2022 **12/16** FRI **オペラシティリサイタルホール**

19:00開演 [18:30開場]

東京都新宿区西新宿3-20-2東京オペラシティタワーB1F

Program

威風堂々 / E.エルガー arr.山田忠臣
吹奏楽のための第一組曲 / G.ホルスト arr.啼鵬
Dessin #8(新曲初演) / 柳川瑞季
En disant la précieuse des moments(～瞬間瞬間の貴重さを語ることで～) / 長生淳
くるみ割り人形組曲 / P.I.チャイコフスキー arr.山田忠臣

入場料 3,500円 全席自由

チケット イープラス(9/17 10:00より発売)

<https://eplus.jp/sf/detail/3706250001-P0030001>



e+ イープラス ▶

主催:Saxaccord

協賛:株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社ヤマハミュージックリテイリング 銀座店、柳澤管楽器株式会社、ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京、管楽器専門店ダク

お問い合わせ:saxaccord2020@gmail.com

文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業

AFF2
ARTS for the future! ▶ 2



二宮 和弘 (にのみや かずひろ)

愛媛県出身。愛媛大学教育学部特音課程卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科別科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。1992年東京文化会館新進音楽家デビューコンサート出演。第10回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第3位入賞。第13回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第3位入賞。1999年浜離宮朝日ホール、2001年東京文化会館にてソロリサイタルを開催。サクソフォンを永岡嘉夫、富岡和男、須川展也の各氏に師事。現在、洗足学園音楽大学講師、取手松陽高等学校非常勤講師。フロリダよりソロアルバム「ラ・フォルア(レコード芸術特選盤)」をリリース。



山田 忠臣 (やまだ ただおみ)

福岡県出身。東京音楽大学附属高等学校在学中に、室内楽定期、交歓演奏会、卒業演奏会などに出演。卒業後、東京藝術大学音楽学部器楽科へ進み、平成9.10.11年度芸大室内楽定期に出演。2000年卒業。2002年、第19回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第3位入賞。オーケストラアンサンブル金沢、群馬交響楽団、東京交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラなど、管弦楽、吹奏楽の公演、録音への参加の他、Trio YaS-375における室内楽での活動に力を入れている。また、高校在学中より吹奏楽指導を続けており、各団体に合わせた編曲作品も多数手がけている。サクソフォンを中村均、須川展也、二宮和弘、富岡和男の各氏に師事。



有村 純親 (ありむら すみか)

鹿児島県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。セルジー・ポントワーズ音楽院を経て、パリ国立高等音楽院を最優秀で修了。セルマー賞、フランスサクソフォン協会賞、パリ国際音楽コンクール大賞を受賞。サクシアーナ国際コンクール1位、ミュンヘン国際音楽コンクールセミファイナリスト。ピアニスト・松浦真沙との2枚のデュオCD「ロマンス(レコード芸術特選盤)」、「トロイメライ」をリリース。イタリア・トリエステやウィーンにてマスタークラスを行う。サクソフォンを齋藤広樹、須川展也、富岡和男、二宮和弘、J.Y.フルモー、C.ドゥラングル、A.ボンカンブの各氏に師事。現在、昭和音楽大学及び短期大学、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジの各非常勤講師。名古屋音楽大学客員教授。Quatuor Bテナーサクソフォン奏者、またサキソフォックスのマルゴーのお友達としても全国各地で活躍中。



國末 貞仁 (くにすえ さだひと)

香川県高松市出身。神奈川県横浜市在住。10歳よりサクソフォンを始める。香川県立高松高等学校、東京藝術大学音楽学部器楽科サクソフォン専攻を経て、同大学院音楽研究科器楽専攻修士課程を修了。サクソフォンを西宇徹、須川展也、石田智子、二宮和弘、富岡和男の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。第4回若手奏者のためのコンペティションデュオ・室内楽部門において第1位。第22回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第3位入賞。第3回ブルーボラリス賞優秀個人賞。平成21年度香川県文化芸術新人賞受賞。これまでにソロアルバム「CROSS」をはじめ、多数のCDをリリース。現在、Quatuor B、Trio YaS-375、ジュビール室内合奏団、Brass Exceed Tokyoの各メンバーとして、またサキソフォックスのラトゥールくんのお友達プレイヤーとしても全国各地で活躍中。演奏活動の傍ら、京都市立芸術大学、洗足学園音楽大学各非常勤講師として後進の指導にもあたっている。また、高松市観光大使としてふるさとのPRにも力を注いでいる。



木村 有沙 (きむら ありさ)

神奈川県横浜市出身。洗足学園高等学校音楽科、洗足学園音楽大学、および同大学院卒業。大学在学中、学内特別選抜演奏者に選出される。第9回ルーマニア国際音楽コンクール管楽器部門第2位、ルーマニア作曲家音楽協会賞受賞。第10回大阪国際音楽コンクール第3位入賞(最高位)。第1回・イブラ・グランド・アワード・ジャパン・コンクール入賞。2016年1stアルバム「Moon River」をリリース。横浜市鶴見区文化センターサルビアホール「アーティストバンク」登録アーティスト。これまでにサクソフォンを有村純親、榎本真貴、富岡和男、二宮和弘、平野公崇の各氏に師事。

ホームページ <https://arisa-kimura.com/>



小林 瑞希 (こばやし みずき)

埼玉県出身。洗足学園音楽大学卒業。在学時は毎年、特別選抜演奏者に認定され、前田記念奨学金も2度授与される。オーディションで選出されたソリストによる「管弦打コンチェルトの夕べ」に出演し、秋山和慶氏の指揮による洗足学園音楽大学フィルハーモニック管弦楽団と協演。また室内楽でもJTアートホール主催「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」などに推薦を受け出演。現在、フリーランスの奏者としてソロ・室内楽を中心に活動中。サクソフォンを二宮和弘、原博巳、山田忠臣の各氏に、室内楽を池上政人、二宮和弘、服部吉之の各氏に師事。蕨市音楽家協会会員。



塩塚 純 (しおづか じゅん)

東京都出身。洗足学園音楽大学、東京藝術大学別科を経て、東京藝術大学大学院修士課程を修了。これまでにサクソフォンを福島正和、二宮和弘、貝沼拓実、大城正司、大石将紀、須川展也の各氏に、室内楽を二宮和弘、貝沼拓実、池上政人、大城正司、有村純親、須川展也の各氏に師事。Tokyo Rock'n SAX、Piazzolla Night、SDGs吹奏楽団(JICA東京地域国際サポーター)、G-Rissimo Saxophone Orchestra各パルトンサクソフォン奏者。Tokyo Rock'n SAXとして、Zepp Tokyoにてワンマンライブを行う。また同バンドとして、70~80年代ロックカバーを中心に収録した「Permanent」「Moment」をmetro musicよりリリース。同バンド専門のアレンジャーも務めており、これまでに数十曲を手掛けている。パルトンサクソフォンの極限を追求する一風変わった奏者。



神保 佳祐 (じんぼ けいすけ)

群馬県出身。明和県立高等学校卒業。昭和音楽大学弦管打楽器演奏家コース卒業、同大学音楽専攻科修了。同大学卒業演奏会に出演。東京芸術劇場による演奏家育成プロジェクト芸術ウインド・オーケストラ・アカデミーに第一期生として在籍し、研鑽を積む。現在はアンサンブルの分野での活動を中心に在京のオーケストラ、吹奏楽の公演や録音に数多く出演している。CIRCLE A SAXメンバー。2017年より、トルヴェール・クワルテットテナーサクソフォン奏者。2018年より昭和音楽大学、同短期大学非常勤講師。サクソフォンを大津立史、新井靖志、有村純親、林田祐和の各氏に師事。